

世界脳週間2017イベント

講演会

ポジティブ錯覚



山田 真希子 氏

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学総合研究所
脳機能イメージング研究部
脳とこころの研究チーム チームリーダー

2018年
3月10日(土)13:35~16:30

「汝自身を知れ。度を越すことなかれ。」この言葉はギリシャデルポイのアポロン神殿で七賢人が奉納した碑文と語られています。人間には自分の性格や能力を過大評価する傾向があり、過信すると失敗してしまうという人間の本質を、古代哲学者は見抜いていたようです。人はなぜ自分自身のことを正しく認識せず、過信してしまうのでしょうか。数多くの心理学研究によって、この特徴は健康な心の証であり、自分のことを他人より優れていると錯覚することで、未来の可能性を信じて目標に向かうことができると考えられています。これは「ポジティブ錯覚」と呼ばれる人間に特徴的な思考のひとつです。自分自身について肯定的にとらえるこころの働きは、社会の繁栄や人類の進化においても中心的役割を果たしてきたと考えられています。未来への希望や意欲に深く関わる人間のポジティブ錯覚の脳と心のメカニズムについてお話しします。

対 象：中・高校生,一般の方

場 所：奈良女子大学附属中等教育学校
(多目的ホール)

奈良市東紀寺町1丁目60-1

本校Webからもお申し込み頂けますので、
ご参加よろしくお願ひします。

- ◆主催：奈良女子大学附属中等教育学校
- ◆共催：NPO法人 脳の世紀推進会議
- ◆後援：奈良県教育委員会

ハイエンス先端講座2
参加費
無料

世界脳週間2017イベント

講演会

ポジティブ錯覚



山田 真希子 氏

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学総合研究所
脳機能イメージング研究部
脳とこころの研究チーム チームリーダー

2018年
3月10日(土) 13:35~16:30

「汝自身を知れ。度を越すことなかれ。」この言葉はギリシャデルポイのアポロン神殿で七賢人が奉納した碑文と語られています。人間には自分の性格や能力を過大評価する傾向があり、過信すると失敗してしまうという人間の本質を、古代哲学者は見抜いていたようです。人はなぜ自分自身のことを正しく認識せず、過信してしまうのでしょうか。数多くの心理学研究によって、この特徴は健康な心の証であり、自分のことを他人より優れていると錯覚することで、未来の可能性を信じて目標に向かうことができると考えられています。これは「ポジティブ錯覚」と呼ばれる人間に特徴的な思考のひとつです。自分自身について肯定的にとらえるこころの働きは、社会の繁栄や人類の進化においても中心的役割を果たしてきたと考えられています。未来への希望や意欲に深く関わる人間のポジティブ錯覚の脳と心のメカニズムについてお話しします。

対 象：中・高校生,一般の方

場 所：奈良女子大学附属中等教育学校
(多目的ホール)

奈良市東紀寺町1丁目60-1

本校Webからもお申し込み頂けますので、
ご参加よろしくお願ひします。

- ◆主催：奈良女子大学附属中等教育学校
- ◆共催：NPO法人 脳の世紀推進会議
- ◆後援：奈良県教育委員会

ハイエンス先端講座2
参加費
無料